

# SHA+ARE

ライブ・イベントを核とした社会貢献活動事例集



2008年11月

お問い合わせ 本社営業部 06-4396-0852 東京支社 03-3222-0852

**FM OSAKA**

## コンサートを核とした社会貢献活動事例集

世界には様々な形の社会貢献の形がありますが、ここでは、ライブ・コンサート・イベントに特化した活動事例をご紹介します。

ライブ・イベントは、出演者とスタッフ、そして観客が一体となって作り上げるものです。そのマインドは、助けを必要としている方とそれを助けるスタッフ、そして献血をする方が一体となって実施する献血活動にも通じるものがあります。

音楽という、世代を

喜びも苦しみも共有し、

SHA + ARE

SHARE

超えた共通言語を通じて

分かち合っていきます。

### SHA + RE MIND

**S** = She...彼女も...

**H** = He...彼も...

**A** = All...全てで共有し、分かち合う

「楽しいこと。」「うれしいこと。」は、共有することでその喜びは2倍にも3倍にも広がります。

逆に悲しみや苦しみは、分かち合うことで安らぎ、明日への活力となります。

ライブ・イベントと、献血への啓蒙活動をリンクさせることで、皆が喜びも苦しみも共有し、分かち合えることと思ひ、事例集をご紹介します。

## 実施概要



- タイトル: FM OSAKA STOP! DRUNK DRIVING PROJECT—SDD—
- 実施日程: 2007年10月15日～2008年3月末
- 主催社: FM OSAKA
- 名義関連: 後援: 内閣府、警察庁、法務省、国土交通省、大阪府、大阪市、大阪府警察、(財)交通遺児育成基金、大阪市道路公社  
特別協力: JFN(JAPAN FM NETWORK)、関西テレビ放送
- 協賛社: コア・パートナー: 阪急電鉄、阪神電気鉄道  
サポート・パートナー: 第5回大阪モーターショー  
パートナー: 朝日新聞社、アシスト、インターレックス、グルメ杵屋、中央自動車工業、トヨタ自動車、日航ホテルズ、NEXCO西日本、阪神高速地域交流センター、八戸ノ里ドライビングスクール、ロート製薬、ヨドバシカメラ マルチメディア梅田、読売新聞大阪本社
- ターゲット: 若者を中心に、日本で生活する全ての方をターゲット。
- 実施目的: 飲酒マナーの向上、運転マナーの向上訴求により、飲酒運転防止・撲滅プロジェクトを推進する。

## 実施内容



- 放送展開： 啓蒙スポットCM、啓蒙番組、特別番組のオンエア。  
啓蒙コメント付きの交通情報のオンエア。
- WEB展開： PC及び携帯にオリジナルサイトを制作。期間中掲示。メールマガジンの配信。
- 募金展開： イベント会場及び一般電話により、募金を呼びかけ。(合計2千万円以上を寄付)
- 印刷物展開： 啓蒙ポスターを制作し(計5タイプ)、梅田駅周辺を中心に掲示。  
ステッカー、啓蒙リーフレットを制作し、街頭やイベント会場で配布。  
タイムテーブル、新聞等で啓蒙告知。
- 署名展開： 賛同アーティストや、一般賛同者から署名を募り、イベント会場等で掲出。  
(最終的に4千枚以上を回収)
- イベント展開： 賛同アーティストの出演による啓蒙イベントの実施。(計4回)  
プロジェクトの集大成である、「LIVE SDD2008」の実施。(大阪城ホールにて)

## ライブ・イベント詳細



- タイトル: LIVE SDD 2008
- 実施日程: 2008年2月20日(木) 17:30開場／18:30開演／22:00終演
- 実施会場: 大阪城ホール(大阪市中央区)
- 集客数: 約10,000名
- 実施内容:
  - ①趣旨に賛同するアーティスト(12組)の出演によるライブ・コンサート。
  - ②趣旨に賛同する来場者1万名による合唱。
  - ③長岡天満宮に奉納し、お祓いを受けた交通安全缶バッジの配布。  
(出演者のメッセージ入り)
  - ④署名活動(SDD参加宣言カード)の記入促進・回収。
  - ⑤募金箱の設置による、募金活動。
  - ⑥ライブ・イベントの様子を収録し、FM OSAKA、JFN系フルネット番組、  
関西テレビにてオンエア。
  - ⑦集まった参加料2000円×1万名 計2千万円を(財)交通遺児育成基金へ寄付。

## ライブ・イベント出演者(全12組)

STARDUST REVUE、TRF、MAX、馬場俊英、Every Little Thing、小柳ゆき、BoA、mihimaru-GT、SunSet Swish、FUNKY MONKEY BABYS、WRECKING CREW ORCHESTRA、MORTAL COMBAT